

令和元年9月10日(火) 子育てひろば 『救命講習』

今回の出前講座は、四日市南消防署南部分署の救急隊員の小野さん、橘さん、瀬古さんに来ていただきAEDのミニ講習会を行いました。

初めに心臓マッサージの大切さを教えていただきました。

止まってしまった心臓の代わりに血液の流れを助けるために心臓マッサージをするという事です。

救急車の到着時間は全国平均8分、四日市平均6分だそうです。その間に行う心臓マッサージは命を救うためにはとても大切です。

乳児への心臓マッサージは胸の真ん中あたりを指2本で、1分間に100～120回、小児は両手で「もしもしカメよ～」のリズムで強めに押す。屋外の場合は声を出して人に協力をお願いします。

全員でAEDを使い、乳児と小児の人体模型で何回もロールプレイをしました。きっとイザという時の備えになるでしょう。

最後に乳幼児の突発的な事例の対処法をいくつか教わりました。

- ①のどに異物が詰まった時、頭を下の方に向け異物を押し出す感じで背中をたたく。
- ②熱性けいれんなどをおこした時、時間や状態を救急隊員に報告する。

★参加者★ 子育てひろば親子 5組10名 スタッフ 6名



次回 10月8日(火)は

『親子ウォークラリー🍀南部丘陵公園で遊ぼう』です。

※雨天時は小山田地区市民センターです。

